

## 平成28年度 第2回学校関係者評価委員会の報告

- 1 日 時 平成28年11月25日（金）10：30～12：00  
2 場 所 加世田高等学校 応接室  
3 出席者 地域：加世田高校PTA会長，加世田中学校PTA会長，加世田中学校長，  
万世中学校長，大笠中学校長  
学校：校長，教頭，事務長，教務主任，生徒指導主任，進路指導主任，保健主任

### 4 質疑応答

#### <教育活動全般について>

- 委員 単車通学生の交通違反等の指導について伺いたい。  
→ 違反の状況にも依るが，再発防止と交通安全に留意するよう説諭を行う。
- 委員 いじめ調査に関して，冷やかしやからかいは解消しているか伺いたい。  
→ 解消している。しかし，常に注意し，いじめ防止に努めている。
- 委員 不登校の状況，要因等について伺いたい。  
→ メンタルケア委員会を中心に臨床心理相談員や外部の相談機関，家庭とも連携をとりながら対応・支援している。別室登校等の対応も行っている。
- 委員 不登校の要因について伺いたい。  
→ 要因については，様々であり，複数の要因が重なったケースが多い。いじめ等によるものはない。
- 委員 不登校について，中学校からの継続もあるか伺いたい。  
→ 中学校からの継続はないが，学業等の環境の変化へ対応できず，長期休業開けなどからである。
- 委員 本校中学校へ教育実習生が，先日，教員採用試験に合格したことを報告にきた。その生徒は中学校や加世田高校で学び成長することが出来たことが良かったと言っていた。加世田高校は学力差がとて大きくなっており，低学力の生徒は苦勞しているのではとの不安もあったが，先生方のサポートが十分受けられて力を付けさせてもらっているという保護者の声も聞き安心している。今後もよろしくお願ひしたい。
- 委員 大学受験について，推薦入試の在り方・現状について伺いたい。  
→ 年々，後期日程を廃止し，推薦やAO入試の枠を広げている大学が増加してきている現状において，推薦等は生徒にとって受験機会を増やすことにつながる。難関大学や難関学部においてもセンター利用の推薦や地域枠などによる合格者も毎年出ているので，面接や小論文の対策にも学校全体で取り組んでいる。
- 委員 英検取得による大学入試における優遇措置について伺いたい。  
→ 各大学ごとに，英検など学部検定の資格取得に応じて優遇措置を打ち出している。
- 委員 英検等への加世田高校の取り組みについて伺いたい。  
→ 前回の英検において，2次面接の対策をALTも含めて英語科全体で取り組んだ結果，合格率がかなり向上した。生徒の希望に応じてではあるが，できれば2級合格の力を付けさせてあげたい。
- 委員 不祥事防止の標語にある『教室にも職場にも 時に孤独な時間があっても 孤立する場面はつくりたくない』とあるように加世田高校の取り組みはどれも素晴らしい。OBや大学生，社会人など様々な年代からの思いも活用し，先生方や生徒の魅力も発信して行って欲しい。
- 委員 生徒募集に関して，市街地中心部への広報用立て看板はいい取り組みだと思う。  
加世田中学校のホームページに加世田高校生によるビブリオバトル指導などが紹介されていたがとても良かったと思う。  
交通事故について，天候にも依るところがあるが，運転技術の慣れからくる部分もあるので，注意指導を願ひたい。  
情報モラルの育成に関する保護者向けの講演会は大切だと思います。  
インフルエンザ等の感染症対策について，急に寒くなってきたので予防接種を受けるなど受験を控えた3年生は特に気をつけて欲しい。